

医療技術部

【検査科】

『講義』

講	義	名	:	国際医療福祉大学 医学検査学科講義
開	催	日	:	2024 年 12 月 19 日
場		所	:	千葉県成田市
演		題	:	臨床検査技師の仕事 ～現場目線から～
演		者	:	舎川衛

『講演』

講	演	会	名	:	第 10 回合同学術集会
開		催	日	:	2024 年 10 月 19 日
場			所	:	千葉県佐倉市
講	演		名	:	眼底検査の縮瞳に対するアプローチの検討
講	演		者	:	寺内愛美

【薬剤科】

『国内学会』

学	会	名	:	日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会
開	催	日	:	2024 年 8 月 10 日～ 11 日
場		所	:	埼玉県さいたま市
演		題	:	当院におけるトラスツズマブ・ペルツズマブ配合皮下注の導入状況について
演		者	:	天野正康、北畠千種、鈴木諒、桑原健太、三和知佳、富田歩子

学	会	名	:	日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会
開	催	日	:	2024 年 8 月 10 日～ 11 日
場		所	:	埼玉県さいたま市
演		題	:	サクビトリルバルサルタンが当院循環器内科におけるループ利尿薬使用量に与える影響
演		者	:	高山陽太、戸巻祥枝、鈴木諒、原田萌衣、須川悠花、富田歩子

学	会	名	:	日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会
開	催	日	:	2024 年 8 月 10 日～ 11 日
場		所	:	埼玉県さいたま市
演		題	:	テリパラチド週 1 回製剤、週 2 回製剤における対症療法薬の有無による有害事象発現状況
演		者	:	鈴木諒、富田歩子

学	会	名	:	第 26 回 日本骨粗鬆症学会
開	催	日	:	2024 年 10 月 11 日～ 10 月 13 日
場		所	:	石川県金沢市
演		題	:	薬剤師介入による大腿骨近位部骨折患者に対する骨粗鬆症治療状況の変化
演		者	:	鈴木諒、岸田俊二、原田萌衣、富田歩子

『講演』

講	演	会	名	:	第 80 回 佐倉市薬剤師セミナー
開		催	日	:	2024 年 7 月 3 日
場			所	:	Web
講	演		名	:	進化する OLS ～次世代型地域連携の実践～
講	演		者	:	鈴木諒

講	演	会	名	:	第 82 回 佐倉市薬剤師セミナー
開		催	日	:	2024 年 10 月 2 日
場			所	:	Web
講	演		名	:	薬剤師として知っておきたい感染対策と COVID-19 の治療薬
講	演		者	:	平野公基

講	演	会	名	:	2024 年度第 1 回 千葉県感染症専門・認定薬剤師講習会
開		催	日	:	2024 年 10 月 5 日
場			所	:	Web
講	演		名	:	当院における ICT 活動と認定取得までの道のり
講	演		者	:	平野公基

講	演	会	名	:	日本大学業界研究セミナー
開		催	日	:	2024 年 12 月 18 日
場			所	:	千葉県船橋市
講	演		名	:	病院薬剤師～魅力と取り組み～
講	演		者	:	富田歩子

講	演	会	名	:	第 8 回 佐倉薬剤師ネットワーク研修会
開		催	日	:	2025 年 2 月 21 日
場			所	:	Web
講	演		名	:	トレーシングレポートの優良症例について 胃がん(ピロイ)のレジメンについて
講	演		者	:	天野正康

講	演	会	名	:	千葉県南部骨粗鬆症 WEB 講演会
開		催	日	:	2025 年 2 月 25 日
場			所	:	Web
講	演		名	:	当院 OLS10 年の歩み
講	演		者	:	鈴木諒

講	演	会	名	:	第 4 回 せいいいレジメン茶屋
開		催	日	:	2025 年 3 月 7 日
場			所	:	千葉県佐倉市
講	演		名	:	ダロルタミド+ドセタキセル(+ ADT)療法
講	演		者	:	北畠千種

講演会	名	:	第4回 せいいいレジメン茶屋(座長)
開催	日	:	2025年3月7日
場所	:	:	千葉県佐倉市
講演	名	:	ダロルタミド+ドセタキセル(+ ADT)療法
講演	者	:	飯塚由佳

『その他』

その他	他	:	ニプロ株式会社 社内研修会
日付	付	:	2024年6月14日
場所	所	:	千葉県千葉市
題名	名	:	佐倉市の地域連携について
氏名	名	:	富田歩子

その他	他	:	日経メディカル連載コラム 抗菌薬はAST 専従薬剤師にお任せを！
日付	付	:	2024年6月25日
場所	所	:	日経メディカル(Web)
題名	名	:	感染性腎嚢胞に抗菌薬をどう使う？
氏名	名	:	堀井亮平、本田勝亮

その他	他	:	日経メディカル連載コラム 抗菌薬はAST 専従薬剤師にお任せを！
日付	付	:	2024年11月14日
場所	所	:	日経メディカル(Web)
題名	名	:	透析患者に発症した脊椎骨髄炎、抗菌薬選択は？
氏名	名	:	海野亜美、平野公基、本田勝亮

その他	他	:	2 学年進路学習 職業講話「職業人に学ぶ」
日付	付	:	2024年11月29日
場所	所	:	富里市立富里中学校
題名	名	:	薬剤師ってどんな職業？
氏名	名	:	飯塚由佳

その他	他	:	日経メディカル連載コラム 抗菌薬はAST 専従薬剤師にお任せを！
日付	付	:	2024年12月25日
場所	所	:	日経メディカル(Web)
題名	名	:	子宮留膿症、嫌気性菌に対する抗菌薬選択は？
氏名	名	:	佐野祐子、堀井亮平、本田勝亮

【放射線科】

『国内学会』

学会	名	:	第52回日本磁気共鳴医学会大会
開催	日	:	2024年9月20日～22日
場所	所	:	千葉県千葉市
演題	題	:	3D FSE におけるスライス方向に現れる折り返りアーチファクトについての基礎的検討
演者	者	:	多田百未

学	会	名	: 千葉県診療放射線技師会 第 75 回学術大会
開	催	日	: 2025 年 3 月 9 日
場		所	: 千葉県千葉市
演		題	: 散乱線除去グリッドの X 線入射位置が画質に及ぼす影響
演		者	: 田家愛深

学	会	名	: 千葉県診療放射線技師会 第 75 回学術大会
開	催	日	: 2025 年 3 月 9 日
場		所	: 千葉県千葉市
演		題	: 体幹部固定具を含めた体輪郭描出方法と線量計算精度についての検討
演		者	: 戸塚大輔

学	会	名	: 千葉県診療放射線技師会 第 75 回学術大会
開	催	日	: 2025 年 3 月 9 日
場		所	: 千葉県千葉市
演		題	: 傾斜磁場コイルシステムが拡散強調画像に与える影響
演		者	: 櫻井榛乃

『講義』

講	義	名	: リハビリテーション学科 3 年生
開	催	日	: 2024 年 6 月 28 日
場		所	: 千葉県千葉市
演		題	: 画像診断学
演		者	: 園田優

講	義	名	: リハビリテーション学科 3 年生
開	催	日	: 2024 年 7 月 19 日
場		所	: 千葉県千葉市
演		題	: 画像診断学
演		者	: 園田優

『講演』

講	演	会	名	: フレッシュヤーズセミナー
開	催		日	: 2024 年 6 月 16 日
場			所	: Web
講	演		名	: 医療安全
講	演		者	: 金子貴之

講	演	会	名	: 第 23 回 C-mac youth 勉強会
開	催		日	: 2024 年 7 月 31 日
場			所	: Web
講	演		名	: 脊椎 MRI 撮像へのアプローチ
講	演		者	: 片岡義貴

講	演	会	名	: 循環器委員会 勉強会
開	催		日	: 2024 年 12 月 10 日
場			所	: 千葉県佐倉市
講	演		名	: 心臓 MRI
講	演		者	: 片岡義貴

講演会名 : 第 85 回千葉撮影技術研究会
開催日 : 2025 年 2 月 16 日
場所 : 千葉県千葉市
講演名 : クリニカルラダーが果たす役割とは？
講演者 : 園田優

【栄養科】

『国内学会』

学会名 : 第 40 回日本栄養治療学会学術集会
開催日 : 2025 年 2 月 14 日～15 日
場所 : 神奈川県横浜市
演題 : 保存期 CKD 患者における MNA-SF による栄養スクリーニングの意義～
筋肉量と身体機能との関連について～
演者 : 金崎葵、藤井隆之、田畑吾樹

『講義』

講義名 : NST 勉強会
開催日 : 2024 年 6 月 13 日
場所 : 千葉県佐倉市
演題 : 経腸栄養について
演者 : 宮森陽子

『講演』

講演会名 : BOSO CHF Network 第 2 回ミーティング
～心不全療養指導士の活動を知り、つながる会～
開催日 : 2024 年 8 月 10 日
場所 : 千葉県千葉市
講演名 : 心不全療養指導士としての活動紹介
講演者 : 金崎葵

【臨床工学室】

『論文』

雑誌名 : 千葉県臨床工学技士会会誌
題名 : V-RA 残血評価
著者 : 日野克城
巻、ページ、年度 : 第 30 号、18 ページ、2024 年度

『国内学会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 34 回日本臨床工学会 日 : 2024 年 5 月 18 日～ 19 日 所 : 福井県福井市 題 : 安全グループと立ち上げとその効果 者 : 国沢健太郎
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 69 回日本透析医学会総会（座長） 日 : 2024 年 6 月 7 日～ 9 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : バスキュラーアクセス / 管理 者 : 阿部拓馬
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 28 回日本透析アクセス医学会学術集会 日 : 2024 年 10 月 5 日～ 6 日 所 : 京都府京都市 題 : スマートフォンと自作電子聴診器を用いた簡易的 VA 機能評価方法の検討 者 : 小林大輔
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回千葉県透析研究会 日 : 2024 年 12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 簡易的電子聴診器を用いたスタッフ間の VA 音量差の検討 者 : 三浦樹
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回千葉県透析研究会 日 : 2024 年 12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : レオカーナが血清 Ca 値に与える影響 者 : 小林大輔
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 29 回千葉県臨床工学会 日 : 2025 年 3 月 2 日 所 : 千葉県千葉市 題 : ビタミン E 固定化ヘモダイアフィルタ V-RA が ESA の投与量に与える影響 者 : 保科正浩
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 29 回千葉県臨床工学会（座長） 日 : 2025 年 3 月 2 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 機器管理・その他 者 : 掛谷祐太

『講義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 日本血液浄化技術学会災害対策委員会主催第 5 回災害対策 Web 交流会 日 : 2025 年 1 月 30 日 所 : Web 題 : ”透析治療を継続するためのマニュアル”実際の運用例(病院編) 者 : 阿部拓馬
-----------------------	--------	--

『講演』

講演会	名	:	千葉県下肢治療 Web 座談会レオカーナって実際どうやっている？
開催	日	:	2024 年 8 月 6 日
場所	所	:	Web
講演	名	:	レオカーナ実際どうやっている？～安全な治療を目指して～
講演	者	:	小林大輔

『その他』

その他	他	:	第 2 回聖隷 CE 学会
日付	付	:	2025 年 2 月 16 日
場所	所	:	神奈川県横浜市
題名	名	:	カテーテル室における業務環境の改善とその成果
氏名	名	:	丸徹平

その他	他	:	第 2 回聖隷 CE 学会
日付	付	:	2025 年 2 月 16 日
場所	所	:	神奈川県横浜市
題名	名	:	当院の透析防災の取り組みと今後の展望
氏名	名	:	姉崎拓生

その他	他	:	第 2 回聖隷 CE 学会
日付	付	:	2025 年 2 月 16 日
場所	所	:	神奈川県横浜市
題名	名	:	スマートフォンと自作電子聴診器を用いた簡易的 VA 機能評価方法の検討
氏名	名	:	小林大輔

その他	他	:	第 2 回聖隷 CE 学会
日付	付	:	2025 年 2 月 16 日
場所	所	:	神奈川県横浜市
題名	名	:	これからの内視鏡室に向けて
氏名	名	:	新井大輔

【リハビリ室】

『論文』

雑誌	名	:	Renal Replacement Therapy
題名	名	:	Relationship between exercise habits and social isolation in older patients with predialysis CKD: a cross-sectional study
著者	者	:	Aki Tabata, Hiroki Yabe, Takehide Katogi, Yuya Mitake, Shunta Oono, Tomoya Yamaguchi, Takayuki Fujii
巻、ページ、年度	:	:	2024;10:66.

雑誌	名	:	Progress in Rehabilitation Medicine
題名	名	:	Factors Influencing Presenteeism in Middle-aged and Older Workers with Chronic Kidney Disease: A Single-center Cross-sectional Study
著者	者	:	Aki Tabata, Hiroki Yabe, Takehide Katogi, Yuya Mitake, Shunta Oono, Tomoya Yamaguchi, Takayuki Fujii
巻、ページ、年度	:	:	2024;9:20240040.

- | | | |
|----------------------------|---|--|
| 雑誌
題名
著者
巻、ページ、年度 | : | The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine
特集 骨粗鬆症リエゾンサービス OLS における理学療法士の役割
加藤木丈英、小谷俊明、岸田俊二、飯島靖、藤井隆之
61 巻 3 号 Page 190-196、2024 |
| | | |
| 雑誌
題名
著者
巻、ページ、年度 | : | 日本骨粗鬆症学会雑誌
二次性骨折予防継続管理のためのマネージャーの役割とリエゾンサービスの実践 聖隷佐倉市民病院における二次性骨折予防継続管理の実際と浮き彫りとなった課題
加藤木丈英、岸田俊二、小谷俊明、飯島靖、藤井隆之
10 巻 3 号 Page 469-474、2024 |
| | | |
| 雑誌
題名
著者
巻、ページ、年度 | : | 日本骨粗鬆症学会雑誌
骨折予防に向けた啓発活動～ WOD を活かした啓発活動における認定医・骨粗鬆症マネージャーの役割～ 千葉県における世界骨粗鬆症デーへの挑戦
加藤木丈英、小谷俊明、飯島靖
10 巻 3 号 Page 431-433、2024 |
| | | |
| 雑誌
題名
著者
巻、ページ、年度 | : | レシピプラス(Recipi Plus)
「治療の伸びしろ」をつくる！骨粗鬆症との向き合い方 治療開始率・継続率を上げる鍵は「多職種連携」
加藤木丈英、小谷俊明
23 巻 4 号 Page 103-107、2024 |

『国内学会』

- | | | |
|----------------------------|---|--|
| 学会
開催
場所
演題
演者 | : | 第 50 回日本血液浄化技術学会学術大会・総会
2024 年 4 月 13 日
沖縄県名護市
高齢末期腎不全患者における精神機能に関連する因子の検討
田畑吾樹、矢部広樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰、藤井隆之 |
| | | |
| 学会
開催
場所
演題
演者 | : | 第 69 回 日本透析医学会学術総会
2024 年 6 月 7 日～ 9 日
神奈川県横浜市
高齢 IgA 腎症患者 1 症例におけるステロイド内服後の身体機能の経時的変化
田畑吾樹、矢部宏樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰 |
| | | |
| 学会
開催
場所
演題
演者 | : | 第 30 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会
2024 年 8 月 30 日～ 31 日
福岡県福岡市
輪状咽頭筋切断術後に食道入口部通過不全を呈した患者に対して喉頭挙上訓練を実施し奏効した一例
川上里奈、清宮悠人、仲宗根和究、五十嵐麻美、白井智裕、津田豪太、柴本勇 |
| | | |
| 学会
開催
場所
演題
演者 | : | 第 6 回聖隷リハビリテーション学会
2024 年 9 月 29 日
静岡県浜松市
高齢保存期 CKD 患者における非監視下運動が身体機能に及ぼす効果：ランダム化比較試験
田畑吾樹、矢部広樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰、藤井隆之 |

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 6 回聖隷リハビリテーション学会 日 : 2024 年 9 月 29 日 所 : 静岡県浜松市 題 : 鏡視下腱板修復術後 5 週の外旋 ROM に影響を及ぼす術前因子の検討 者 : 奥村太朗、小川侑男、廣田知佐恵、桑原康太、白井智裕
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 43 回関東甲信越ブロック理学療法学会、第 30 回千葉県理学療法学会 日 : 2024 年 10 月 5 日～6 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 70 歳以上の鏡視下腱板修復術後患者における外転装具着用下の退院と治療成績の関係 者 : 奥村太朗、伊勢昇平、小川侑男、廣田知佐恵、桑原康太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2024 年 10 月 11 日～13 日 所 : 石川県金沢市 題 : 慢性腎臓病 (CKD) 患者における骨粗鬆症の実態 者 : 加藤木丈英、藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2024 年 10 月 11 日～13 日 所 : 石川県金沢市 題 : “OLS” クリニカルスタンダードについて考えてみよう！ 評価について 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2024 年 10 月 11 日～13 日 所 : 石川県金沢市 題 : 診療システム構築委員会 (JOLS 研究) 報告 J-OLS アンケート回収状況について 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本骨粗鬆症学会 ランチョンセミナー 日 : 2024 年 10 月 11 日～13 日 所 : 石川県金沢市 題 : 「骨と歯の健康連携ポータル」の将来性・可能性 者 : 加藤木丈英、小谷俊明
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 26 回日本骨粗鬆症学会 日 : 2024 年 10 月 11 日～13 日 所 : 石川県金沢市 題 : 保存期 CKD 患者における大腿骨近位部骨折発生率の疫学的調査 者 : 加藤木丈英、藤井隆之、小谷俊明、岸田俊二
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 32 回日本腰痛学会 (シンポジウム 座長) 日 : 2024 年 10 月 25 日～26 日 所 : 千葉県千葉市 題 : リハビリ科はこれが聞きたい！ - 運動器疾患スペシャリストから理学療法の真髓を聞く - 者 : 加藤木丈英

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本肩関節学会、第 21 回日本肩の運動機能研究会 日 : 2024 年 10 月 25 日～26 日 所 : 京都府京都市 題 : 鏡視下腱板修復術後 5 週の外旋 ROM に影響を及ぼす術前因子の検討 者 : 奥村太朗、伊勢昇平、小川侑男、廣田知佐恵、桑原康太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本肩関節学会、第 21 回日本肩の運動機能研究会 日 : 2024 年 10 月 25 日～26 日 所 : 京都府京都市 題 : 拘縮を伴う腱板断裂における ARCR 術後成績に関与する術前因子 者 : 小川侑男、伊勢昇平、奥村太朗、廣田知佐恵、桑原康太
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回日本肩関節学会、第 21 回日本肩の運動機能研究会 日 : 2024 年 10 月 25 日～26 日 所 : 京都府京都市 題 : 75 歳以上の後期高齢者に対する鏡視下腱板修復術の臨床成績 者 : 桑原康太、伊勢昇平、奥村太朗、小川侑男、廣田知佐恵
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 58 回日本側彎症学会学術集会 日 : 2024 年 11 月 1 日～2 日 所 : 福岡県福岡市 題 : 術後 40 年以上が経過した思春期特発性側弯症患者の運動能力と脊椎 バランスの関係 者 : 加藤木丈英、奥村太朗、赤澤努、小谷俊明、飯島靖、佐久間毅、 南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 17 回日本運動器疼痛学会（シンポジウム 座長） 日 : 2024 年 11 月 30 日～12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 健康増進を目指した最先端トレーニング 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回千葉県透析研究会 日 : 2024 年 12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 就労中の外来血液透析患者における労働機能障害の実態と関連要因 の検討 者 : 田畑吾樹、矢部広樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰、藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回千葉県透析研究会 日 : 2024 年 12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 高齢透析導入期患者の HRQOL に関連する因子の検討 者 : 大野隼汰、田畑吾樹、三嶽侑哉、加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 51 回千葉県透析研究会 日 : 2024 年 12 月 1 日 所 : 千葉県千葉市 題 : 外来血液透析患者における透析中運動療法の継続率および実施率に関 する調査 者 : 藤浪萌、三嶽侑哉、田畑吾樹、大野隼汰、加藤木丈英、藤井隆之

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 40 回日本栄養治療学会学術集会 日 : 2025 年 2 月 14 日～ 15 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 中咽頭癌治療後、嚥下障害を有し誤嚥性肺炎を繰り返し発症する患者 に対しリハビリテーション栄養を実践した一例 者 : 増田大輝、五十嵐麻美、宮森陽子、松田裕美、藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 12 回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会 日 : 2025 年 3 月 7 日～ 8 日 所 : 福岡県北九州市 題 : 地域で広げる骨粗鬆症の輪 千葉県骨粗鬆症マネージャーの 7 年 －これまでの軌跡と未来への挑戦－ 者 : 加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 保存期 CKD 患者は大腿骨近位部骨折を起こしやすいのか？ 者 : 加藤木丈英、藤井隆之、三嶽侑哉、田畑吾樹、大野隼汰、鈴木理志
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 高齢保存期慢性腎臓病患者の再入院と身体機能との関連：単一施設前 向きコホート研究 者 : 田畑吾樹、矢部広樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰、藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 高齢保存期 CKD 患者における非監視下運動が身体機能に及ぼす効果： ランダム化比較試験 者 : 田畑吾樹、矢部広樹、加藤木丈英、三嶽侑哉、大野隼汰、藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 血液透析患者における透析後の身体機能変化に関する因子の検討 者 : 三嶽侑哉、矢部広樹、山口智也、田畑吾樹、大野隼汰、加藤木丈英、 藤井隆之
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 高齢透析導入期患者の入院関連機能障害に関連する因子の検討 者 : 大野隼汰、田畑吾樹、三嶽侑哉、加藤木丈英
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会 日 : 2025 年 3 月 15 日～ 16 日 所 : 神奈川県横浜市 題 : 高齢保存期 CKD 患者の 2 年間の腎機能の変化に関連する因子の検討 者 : 大野隼汰、田畑吾樹、三嶽侑哉、藤浪萌、加藤木丈英

『講義』

講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 5 回印旛ブロック学術研修会 急性期理学療法の実際 日 : 2024 年 11 月 20 日 所 : Web 題 : 当院における肩疾患の術後リハビリについて～腱板断裂中心に～ 者 : 奥村太朗
講 開 場 演 演	義 催	名 : 第 23 回側弯症セミナーベーシックコース 日 : 2024 年 12 月 21 日～22 日 所 : 愛知県豊明市 題 : session5 後療法－リハビリテーション 術前術後の評価 リハのポイント 者 : 加藤木丈英
講 開 場 演 演	義 催	名 : 千葉県理学療法士協会 症例検討会VI 日 : 2025 年 2 月 21 日 所 : Web 題 : 高齢 IgA 腎症患者 1 症例におけるステロイド内服後の身体機能の経時的変化について 者 : 大野隼汰

『講演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 骨粗鬆症リエゾンサービス勉強会 日 : 2024 年 5 月 10 日 所 : 静岡県浜松市 名 : 聖隷佐倉市民病院における二次性骨折予防継続管理の実際－課題が山積する中での骨粗鬆症マネージャーの働き－ 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 第 10 回群馬県骨粗鬆症サポーター研修会 日 : 2024 年 6 月 1 日 所 : 群馬県前橋市 名 : 二次性骨折予防継続管理における地域医療連携の重要性－Win Win の関係を目指して！－ 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 第 3 回名古屋コメディカルの会 日 : 2024 年 7 月 13 日 所 : 愛知県名古屋市 名 : OLS/FLS 実動部隊としての骨粗鬆症マネージャーの役割－迷える骨マネは今何から始めれば良いのか？－ 者 : 加藤木丈英
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 : 運動器疾患 多職種で考える地域連携セミナー 日 : 2024 年 8 月 23 日 所 : 北海道札幌市 名 : 当院における大腿骨近位部骨折患者に対する多職種・多施設地域医療連携の実際と問題点 者 : 加藤木丈英

講演会	名	第 6 回聖隷リハビリテーション学会
開催	日	2024 年 9 月 29 日
会場	所	静岡県浜松市
講演	名	腎臓リハビリテーションの概要と実践 ～当院での保存期から透析期 CKD 患者に対する取り組みを踏まえて～
講演	者	田畑吾樹
講演会	名	浦安エデンの園 介護予防講演会
開催	日	2024 年 11 月 11 日
会場	所	千葉県浦安市
講演	名	ロコモに打ち勝て！ 100 歳の時に健脚でいられるかはあなた次第！
講演	者	加藤木丈英
講演会	名	第 21 回熊本骨粗鬆症リエゾンサービス研究会
開催	日	2025 年 2 月 1 日
会場	所	熊本県熊本市
講演	名	骨粗鬆症 / 骨折リエゾンサービスにおける骨粗鬆症マネージャーの現在 地 ～骨折一次予防から二次予防まで～
講演	者	加藤木丈英
講演会	名	千葉県×群馬県 協議会コラボレーション研修会～（座長）
開催	日	2025 年 2 月 15 日
会場	所	Web
講演	名	「OLS 活動施設・スタッフの拡大に向けて」～地域をつなげる連携 骨粗 鬆症の輪を広げよう
講演	者	加藤木丈英
講演会	名	骨粗鬆症自己注射指導 WEB セミナー（ファシリテーター）
開催	日	2025 年 2 月 22 日
会場	所	千葉県鎌ケ谷市
講演	名	診療課題解決ワークショップ
講演	者	加藤木丈英